

ORP/レドックス測定計



ブルー・イエローの2種類

QRコードをスキャンして



さまざまな言語のユーザーマ
ニュアルと
ソフトウェアをダウンロード
してください。



www.cd50.net/228



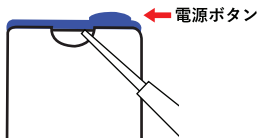
◀ 使い方の動画も！



Need more help?
CONTACT US.

電池の取り付け

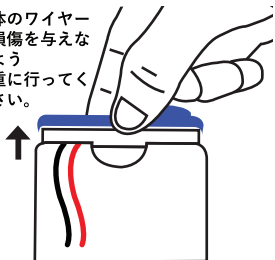
付属のドライバーを使い、測定計本体と青いカバーの間に差し込んでください。



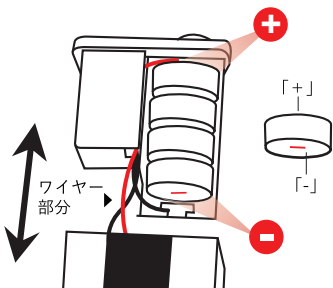
ご注意：

電池を取り付ける際、無理に引っ張らないでください。
故障や破損の原因になります

本体のワイヤーに損傷を与えないよう慎重に行ってください。

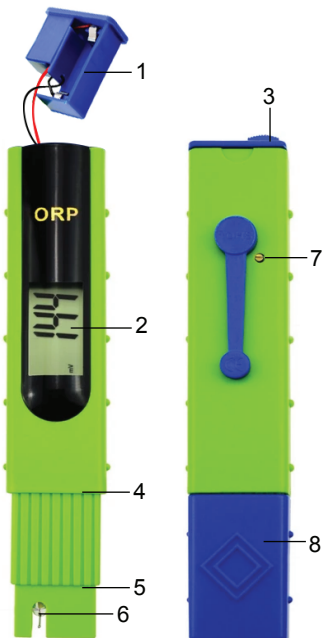


重要！電池の装着時には、「+、-」を間違えないように気を付けてください。



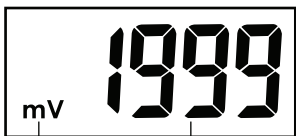
電池の残量が少ない時、または表示部に何も表示されない場合も、電池が本器を駆動するのに十分な電圧に達していませんので電池の交換を行ってください。

各部の名称



1. 電池装着部
2. 液晶表示部
3. 電源ボタン
4. 最大測定可能位置
5. 最小測定可能位置
6. センサー
7. 校正トリマー（キャリブレーション）
8. センサーキャップ

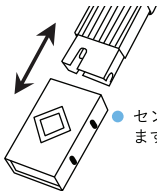
表示部



測定値単位

主表示部
(測定値を表示)

測定の手順



- センサーキャップを外します。

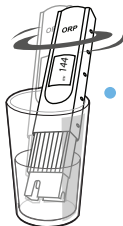
off → on



- 電源を入れます。



- 測定対象液に、センサー部を浸す目安部分まで浸します。



- センサーを軽くかき混ぜたのち、静かにして待ちます。測定数値が表示されたら測定完了です。

- 電源を切ります。

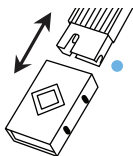
- 測定終了後、センサー部を精製水で洗い、ティッシュペーパーで十分拭き取ってから、センサーキャップを取り付けて保管してください。

※ 別の測定対象液に入れる前に、必ずセンサー部を精製水で洗浄してから行ってください。

校正（キャリブレーション）

通常は、出荷前に校正済みなので校正をする必要はありません。

長期間使用していない場合は、以下の手順で校正（キャリブレーション）を行ってから測定することをお勧めします。



● センサーキャップを外します。



● センサー部を精製水に約5分間浸してください。
（長期間使用していない場合は1～2時間）
電源を入れます。

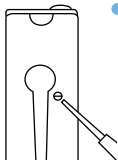
◀ 精製水



● 電圧値（mV）を256mV（もしくは測定計用校正電圧値）に変更します。
センサー部軽くかき混ぜたのち、静かにします。



オプション



● 付属のドライバーで本体の裏面の校正トリマーを動かし、表示部の電圧値が256mV（もしくは測定計用校正電圧値）に表示されるように調整して下さい。

- 電源を切ります。
- センサー部を精製水で洗い、ティッシュペーパーで十分拭いてください。

校正標準液は別途お買い求め下さい。

仕様

測定範囲	-1999~1999mV
分解能	1mV
測定精度	±5mV
消費電力	4 x 1.5V (ボタン電池AG13)
使用温度	0°C ~ 50°C
校正(キャリブレーション)	1点
寸法	155 x 31 x 16mm
重量	60g

ORP 基準値

ORP基準値	実用測定参考例
0 - 150	実用測定例なし
150 -250	養殖業
250 -350	冷却塔
400 - 475	プール
450 - 600	ホットタブ
600	水処理用
800	水殺菌用

日常のお手入れ

- 測定計を保管するときは、必ずセンサーキャップをしっかりと取り付けて保管してください。長期間使用しない場合は、必ず電池を外して保管してください。
- 電球に触れたりこすったり、機能の低下や故障の原因となります。



プローブ部分に付着したホコリや汚れた部分（測定には影響しません）は測定前に精製水に浸してください。

オプション



校正標準液は別途お買い求め下さい

www.cd50.net/256/